

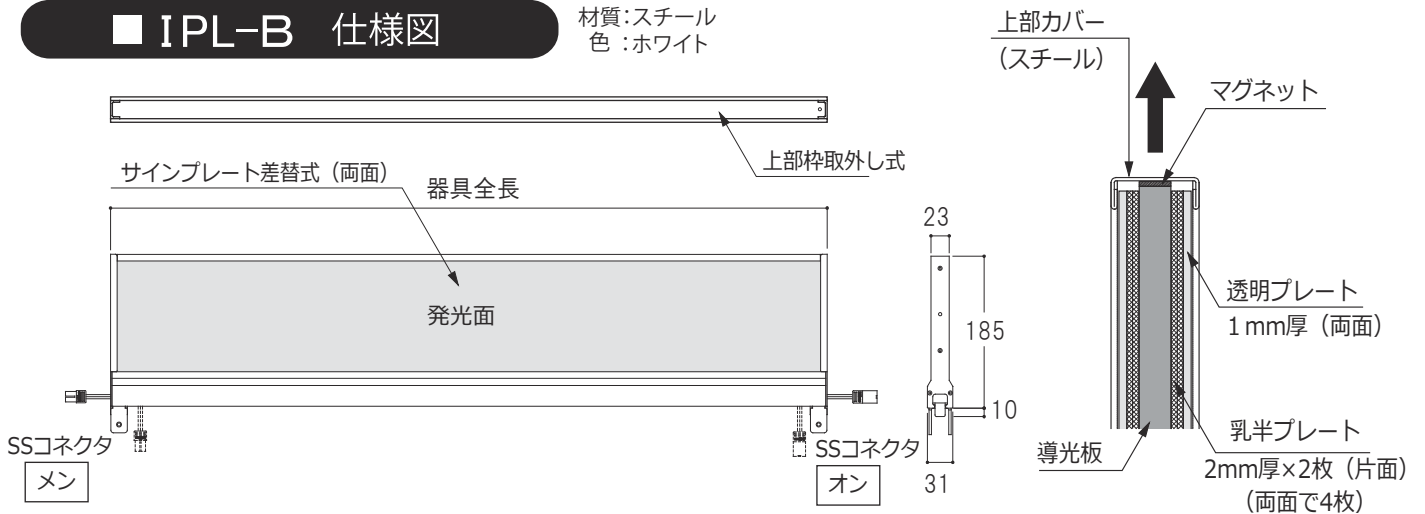
取扱説明書

(屋内用)

[製造元] SRT

IPL-B 仕様図

材質:スチール
色:ホワイト

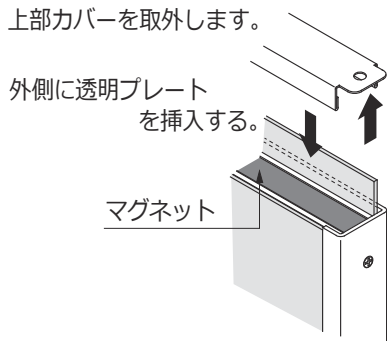


■仕様・電気定格 AC100V(50/60Hz)・光源 100VLED・照度2000Lux・演色性 Ra80以上

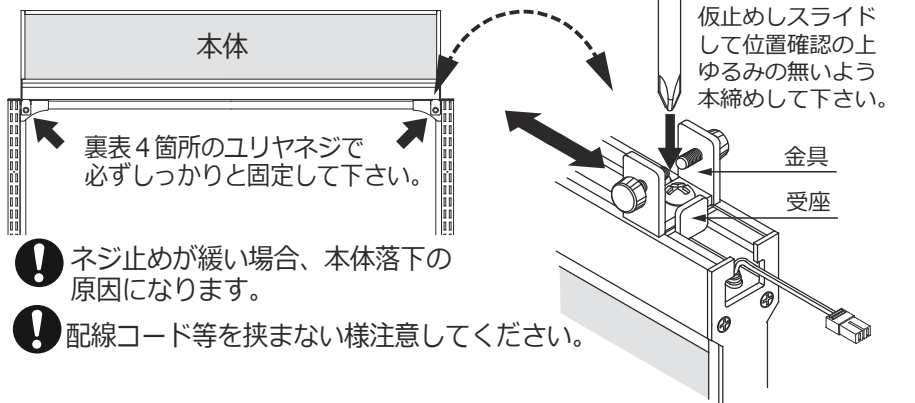
器具全長	型番	プレートサイズ (透明1mm厚)	有効画面サイズ(mm)	入力電力(W)	入力電流(A)	最大連結台数
W900タイプ (870mm)	IPL-B-870	866×146	855×135	9.0	0.09	13
W1200タイプ (1170mm)	IPL-B-1170	1166×146	1155×135	13.5	0.135	8

★器具同士の連結は合計1.2Aまでです。

サインプレート交換方法



什器への取付方法



❗ ネジ止めが緩い場合、本体落下の原因になります。

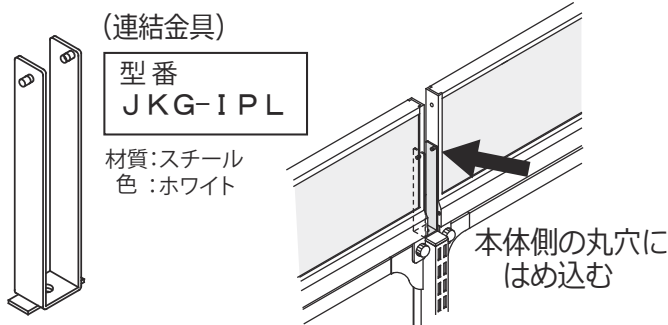
❗ 配線コード等を挟まない様注意してください。

電源コード連結配線方法

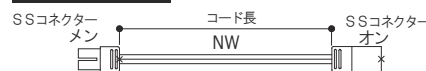
❗ 最大連結台数を遵守し電源コードを挟まない様に配線してください。

❗ 器具同士の連結は合計1.2Aまでです。

オプション取付方法 [別売]



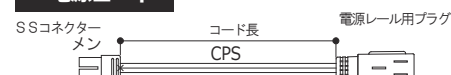
■延長コード



■電源コード



■電源コード



品番	コード長 (mm)
NW 100 SS	100
NW 150 SS	150
NW 400 SS	400
NW 600 SS	600
NW 900 SS	900

品番	コード長 (mm)
DGP1500 SS	1500
DGP2500 SS	2500

品番	コード長 (mm)
CPS 200 SS	200
CPS 400 SS	400
CPS 600 SS	600
CPS 900 SS	900
CPS 1200 SS	1200

- ：本製品をお買い上げいただきありがとうございました。器具をご使用になる前に必ずお読みの上正しくご使用ください。また本書はご使用される方がいつでも確認できる様、必ず保管してください。

器具を安全にお使いいただくための取り扱い注意事項

■ 取り付け・設置に際して

1. 取り付けは専門知識のある業者の方にご依頼ください。電気工事は必ず電気工事業者にご依頼ください。感電やショートの原因となります。屋内用商品ですので、屋外では使用しないでください。
2. 環境条件に留意し、次のような場所では使用しないでください。落下、感電、火災、故障の原因となります。
 - ・直射日光の当たる場所や、熱器具の近くなど高温になる場所（周囲温度10℃～40℃の範囲内でご使用ください）
 - ・湿気の多い場所 ・振動の多い場所 ・スプレー、ラッカー、ガスなどの引火性のものの近く
3. 定格入力電圧100V電源電圧の変動は、±6%の範囲内でご使用ください。
 - ・器具を取り付けされる前に、必ず点灯確認を行ってください。
 - ・他の機器との同一電源（集合電源）において一括電源投入された場合、以下のような原因により器具が故障することがあります。電気工事士にご相談の上、専用電源・ノイズ対策器具・サージプロテクター等の対策器具を導入ください。
例：エレベーター・空調・冷蔵・冷凍・ショーケース等ノイズ対策されていない機器からのノイズの侵入
電気回路系統の過渡現象による開閉サージの侵入、調光器・節電装置との併用によるパルス電圧の印加
4. 電気器具商品を取り付け（施工）する際に、器具への後加工（穴あけ、金具の取り付け）での切り屑や器具の変形は、故障の原因となります。
5. 一次側の接続は確実に行ってください。接続不良をおこすと故障、事故や損害の原因となります。
6. 電飾看板の設置については、人通りや周囲の状況に配慮し、電源コードが通行の妨げにならない様にして、安全な場所に設置してください。

■ ご使用に際して

1. 器具や部品の改造はしないでください。電気部品の故障原因となるだけでなく、落下、感電、火災の原因にもなります。
2. 器具を布・紙等で覆わないでください。損傷、火災の原因となります。
3. 器具をぬれた手でさわったり、器具のすき間に金属類（針金、ピン等）を差し込んだりしないでください。感電の原因となります。

■ お手入れに際して

1. 定期的に点検をしてください。
 - ・パネルのゆがみ、ガタつき、錆、腐食、または配線等に異常がある場合は、速やかに専門業者の方に交換を依頼して下さい。
2. 内蔵されるLEDランプは一般店では販売しておりません。
 - ・ランプの不点灯、暗くなってきた場合などはお買い求めの販売店へお問い合わせください。ランプ交換などのメンテナンスには対応できません。
3. 器具のお手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。
 - ・電源がついたままだと感電の原因となります。また電圧事情の悪い地域ではランプ不点灯の原因となります。

取り付けについて

- 取り付けは、必ず専門知識のあるプロの業者の方に依頼し、取り付け業者様の責任において行ってください。
 1. 設置面の材質・状態を十分ご確認の上、重さに耐えられる確実な場所に平面を保ち、水平に設置してください。
 2. 取り付け金具は、現場の状態に合わせ、確実なものをお使い下さい。